

エコツーリズムフォーラムの開催について
 =地域のエコツアー商品をいかに流通させるか=

環境省では、エコツーリズムの普及、定着のために様々な取組みを進めています。今年4月には「エコツーリズム推進法」が施行されました。それに伴い、エコツーリズムの法的な定義や理念、具体的な推進策が定められ、6月には同法に基づく「エコツーリズム推進基本方針」が閣議決定されるなど、エコツーリズムの推進にとって大きな一歩を踏み出しました。

この度、地域発のエコツアーを「いかに流通させるか」という課題について提言することを目的に、環境省と(社)日本旅行業協会主催でエコツーリズムフォーラムを開催いたします。「環境保全」「観光振興」「地域振興」「環境教育の場としての活用」という4つの理念を備えた立派なエコツアーであっても、採算面など事業として成り立たないと継続できません。

本フォーラム前半では、知床や南信州でエコツアーを実施している現場の方々に、自然環境保全に配慮しつつ「事業」として成り立つためには何が必要か、業として継続させることの難しさ等本音の部分をお話させていただきます。

後半では地域商品流通の核となる観光協会の方々も交え、自然の保全と活用を目指すエコツアー商品をいかに流通させるかを提案します。

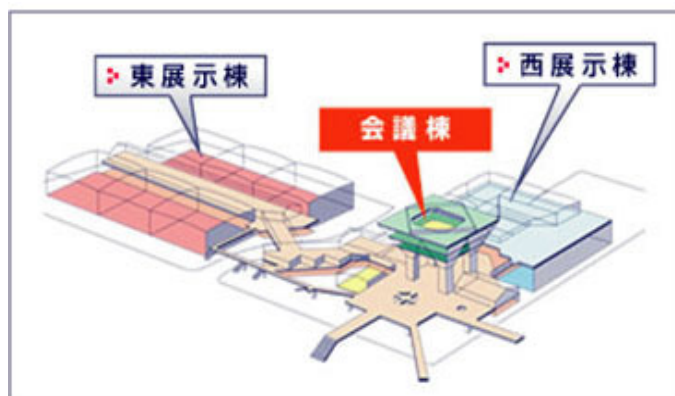
行政も含め、地域でエコツアーを流通させたいと思っているの方々等多数御参加いただきますよう御案内いたします。

記

テーマ：実践から流通へ エコツーリズム推進のための新たな一歩
 「地域のエコツアー商品をいかに流通させるか」

開催日時：平成20年9月20日(土) 10時00分～16時50分

会場：東京ビッグサイト レセプションホールA
 東京都江東区有明3-21-1 会議棟1階
 【東京ビッグサイトまでの主な交通機関】
 ○りんかい線 国際展示場駅 下車徒歩約5分
 ○ゆりかもめ 国際展示場正門前 下車徒歩約1分



主催：環境省 (社)日本旅行業協会

協力：NPO法人日本エコツーリズム協会

1. 開催主旨

今年エコツアー推進法元年。自然環境の保全と活用の両立を目指すエコツアーを各地に広げ、進化させるためには、実践している地域商品の流通が必要となる。その核となるコーディネーターの育成も含め、エコツアーを実践、またはこれから実践しようとする地域や旅行会社等関係者の大きな糧となるべく、汗をかいている現場からその手法を提言する。

2. プログラム

【第1部】(10:00-14:10)

[10:00-10:20] 開会

主催者挨拶

[10:20-10:50] 環境省のエコツアー推進方策について

環境省自然環境局総務課自然ふれあい推進室

[10:50-12:20] ただいま奮闘中 =エコツアーの現場から Part 1 =

講師：(株)知床ネイチャーオフィス 代表取締役 松田 光輝 氏

『いいことばかりではない、でも悪いことばかりでもない』

— エコツアー事業の経営者としての365日—

1) スタッフを雇用することの難しさ

●1年中仕事があるわけではない。

●地域もスタッフの生活も持続させるための方法

●「閑散期」を乗り越えるための知恵

2) 地域の連携方法

3) 私を支えるもの 生まれ育った知床を持続させたい

※皆さん知床へおいでください！

「知床のエコツアーはこんなに楽しい！！」

[12:20-13:10] == (休憩) ==

[13:10-14:10] ただいま奮闘中 =エコツアーの現場から Part 2 =

講師：(株)南信州観光公社 取締役支配人 高橋 充 氏

エコツアーの地域の窓口

—コーディネーターがいるとこんなに変わる—

○私の経歴

コーディネーターに求められる資質

○南信州観光公社はなぜ旅行業を取得したか

○地域の窓口として、地域のまとめ役として

○動き出すときの苦労、さらに、今も続く悪戦苦闘

—事業として継続させるための知恵と課題—

—私を支えるもの—

【第2部】(14:20-16:50)

[14:20-16:50] パネルディスカッション

「地域のエコツアー商品はどうすれば流通するか！」

1. 地域の事業者、観光協会、旅行会社それぞれの立場から現状を報告し、それらをマッチングさせる方法を提案します。

2. 保全と活用の実践

コーディネーター

籠手田 恵夫 氏(長崎県観光マスター、(社)平戸観光協会 会長)

パネリスト

加藤 誠 氏 ((株) JTB 旅行事業本部地域交流ビジネス担当部長)
松田 光輝 氏 ((株) 知床ネイチャーオフィス 代表取締役)
高橋 充 氏 ((株) 南信州観光公社 代表取締役支配人)
渡辺 法子 氏 (稲取温泉観光協会 事務局長)
上村 真仁 氏 (WWFサンゴ礁保護研究センター センター長)
岡本 光之 (環境省自然環境局総務課自然ふれあい推進室長)

●総合司会／進行 小林 寛子氏 (NPO法人日本エコツーリズム協会)

3. 参加申込について

対象者： エコツーリズムに関わっている地方行政関係者・観光協会、地域事業者、旅行会社。特に既に動き出している地域、動こうとしている地域をメインとしますが、興味のある一般の方も歓迎します。

定 員： 350名

参加費： フォーラム参加費用は無料

申込方法： 申込用紙 (PDF ファイル) (Word ファイル)、
お好きな方を選んで記入の上、
FAX又は、E-mail (FAX の内容を記載して御送付ください。) にて9
月12日 (金) までに下記の申込先までお申し込みください。

申込先： (社) 日本旅行業協会 総合企画部 総合企画・情報管理G
TEL： 03-3592-1271 FAX： 03-3592-1268
E-mail： kikaku@jata-net.or.jp

参加について： 参加証はありません。会場の都合上、希望者多数のため参加いただけない場合は御連絡致します。連絡がない場合は参加可能と御判断ください。

4. その他

東京ビッグサイトで行われる JATA 世界旅行博 2008 開催期間中 (9月19日～21日) には、東展示棟内 (1～3ホール) のブースで、知床、小笠原、屋久島、飯能・名栗、湖西の各地域における自然やエコツアー情報などを提供しています。(19日：旅行業界関係者・プレス、20日及び21日：一般公開日)

※ JATA 世界旅行博 2008 で東展示棟内に入場する場合は、入場料が必要です。大人 1,200 円、学生 600 円

(お問い合わせ先)

・ (社) 日本旅行業協会 総合企画部 総合企画・情報管理G 担当：布施
TEL： 03-3592-1271
FAX： 03-3592-1268
E-mail： kikaku@jata-net.or.jp

または

・ 環境省自然環境局総務課自然ふれあい推進室 担当：廣瀬、利根川
TEL： 03-3581-3351 (内線：6421・6422)
FAX： 03-3508-9278